

# 日本農業気象学会 2021 年東北支部大会 日程とプログラム

## ■日程

令和3年8月23日(月)

1. 支部評議員会 (12:00~12:50)
2. 講演会 (13:00~14:00)

「作物—土壌—微生物のマルチオミクス解析を用いた

農業環境エンジニアリングシステムについて」

(福島大学食農学類准教授 二瓶 直登 氏)

3. 一般研究発表会 (14:20~16:10)
4. 総会 (16:20~17:00)

## ■東北支部大会の参加方法とミーティング URL 等

本大会に参加するには、お手持ちの端末(パソコン、タブレット等)に web 会議ソフト「Zoom」を事前にインストールしておく必要があります。当日のミーティング URL やパスワード等の詳細は、参加予定者にメールでお送りします。

## ■参加、発表(発表タイトル)への申し込み:

参加される方は、8月17日(火)までに(一般研究発表をご希望の方は8月10日(火)までに)、庶務幹事(中嶋:miyukin@affrc.go.jp)まで、下記項目をご記入の上お申し込みお願い致します。

-----日本農業気象学会東北支部 2021 年大会参加申込書-----

お名前、所属、メールアドレス (ご記入お願いします)

評議員の方:支部評議員会 に、参加します、しません(どちらかお選び下さい)

一般研究発表、します、しません (どちらかお選び下さい)

発表タイトル(研究者名、所属):(発表される方は、タイトル、研究者名、所属をご記入下さい)

連絡先

庶務幹事

中嶋美幸 [miyukin@affrc.go.jp](mailto:miyukin@affrc.go.jp)

農研機構東北研 水田輪作研究領域

TEL: 019-643-3462 FAX: 019-641-7794

大会実行担当

福島県

代表 吉田龍平

[yoshida@sss.fukushima-u.ac.jp](mailto:yoshida@sss.fukushima-u.ac.jp)

福島大学 共生システム理工学類

## 一般研究発表プログラム

1. 北国における加温ハウス栽培普及への疑問

○岡田益己・松嶋卯月（岩手大学農学部）

2. 盛岡における薬用作物トウキの収穫適期推定

○井上聡（農研機構東北研）

3. リンゴ園における土壌窒素収支の経年変化と高温高 CO<sub>2</sub> 環境による影響

○伊藤大雄<sup>1</sup>, Hassan R.<sup>2</sup>, 青山正和<sup>3</sup>

（1 弘前大農生、2 岩手連大院、3 元弘前大農生）

4. 流木資源化・利用システムの開発

○小森 大輔<sup>1</sup>, 松下 潤<sup>2</sup>他 15 名（1 東北大院工、2 中央大理工研）

5. Assessing the temporal and spatial response of the wet crop to agricultural drought in West Java, Indonesia.

○Amalia Nafisah Rahmani Irawan, Vempi Satriya Adi Hendrawan, Daisuke Komori  
(Tohoku University)

6. Evaluation of CMIP6 global climate models for projection of precipitation and temperature in Afghanistan.

○Mohammad Naser Sediqi, Daisuke Komori  
(Tohoku University)

## 一般研究発表にあたってのお願い

※今回の一般研究発表時間は質疑応答込みで1人15分です（発表12分、質疑3分を見込み）。

※講演要旨は支部会誌「東北の農業気象」に掲載します。8月17日(火)までに、講演要旨のPDFファイルを庶務幹事までお送り下さい。全発表者の講演要旨ファイルを統合し、大会前日までに発表・参加予定者全員にメールでお送りいたします。

※講演要旨の体裁は上下左右余白を25mm取ったA4用紙2枚程度とします。標題（14pt程度）に続けて著者名と所属を記載してください。本文構成は著者の自由とします（推奨フォントサイズ：10.5pt）。詳細は『「東北の農業気象」投稿規程』をご参考願います。